

A

記録年月日 令和 5年 11月 16日

自動車検査証記録事項

811230246332

1. 基本情報																			
自動車登録番号又は車両番号																			
車台番号 香 [8 1] 3 3 7 香																			
登録年月日 / 交付年月日			平成 5年 11月 29日			初度登録年月			平成 5年 11月			有効期間の満了する日			令和 6年 12月 3日				
2. 所有者・使用者情報																			
所有者の氏名又は名称																			
所有者の住所																			
使用者の氏名又は名称																			
使用者の住所																			
使用の本拠の位置																			
3. 車両詳細情報																			
車名 東急 [191]																			
型式 TD 3 2 2 - 5 4						原動機の型式													
自動車の種別			普通			用途			貨物			自家用・事業用の別			事業用				
車体の形状			セミトレーラ [034]			乗車定員			-人			最大積載量			31250 kg				
車両重量		12180 kg		車両総重量		43430 kg		長さ		1199 cm		幅		299 cm		高さ		168 cm	
前前軸重		- kg		前後軸重		- kg		後前軸重		4120 kg		後後軸重		4120 kg		総排気量又は定格出力			
燃料の種類						型式指定番号						類別区分番号							
4. 備考																			
[] , 継続検査 自動車重量税 非課税 [受検種別] 指定整備車 [検査時の点検整備実施状況] 点検整備記録簿記載あり [受検形態] 指定整備工場 [整備工場コード] 81-02350 *保安基準緩和* [認定年月日] 平成5年11月16日 496 [緩和事項] [002] 幅, [004] 車両総重量, [005] 軸重 [制限事項] [022] 被けん引自動車の後面には、幅を表示すること。、 [024] 被けん引自動車の後面には、車両総重量を表示すること。、 [025] 被けん引自動車の後面には、軸重を表示すること。、 [031] 積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。、 [072] 自動車の最外側附近の前面には橙色の灯火（光度300カンデラ以下）を、後面には黄色の灯火（光度300カンデラ以下）をそれぞれ備えること。、 [092] 運行にあたっては、道路交通法及び道路法を厳守すること。、 *けん引車*いすゞ W-EXZ72J, QDG-EXZ52AJ [シリアル番号] TD322-54-S1085 以下余白																			

【注意事項】

記録事項はシステム登録時点の情報となります

東急車輛製造株式会社 大阪製作所

四連整車第 483 号
平成 5 年 11 月 15 日

四国運輸局整備部長

試作
改造概要説明書

改造自動車等審査結果通知書

指示事項:

1. 当該通知書は製造番号 TD322-54-51085 の 1 台に限る。
2. 保安基準緩和を受けること。
3. 保安基準緩和は設計値をこえぬこと。
4. 職権打刻を受けること。
5. けん引自動車 W-EXZ72J

主要諸元比較表 (改造、試作) 組立

届出者の氏名又は名称		東急車輛製造株式会社 大阪製作所			種別用途		普通貨物		
項目	標準車	改造率	基準	項目	標準車	改造率	基準		
車両重量 kg		12350	—	車名		東急	—		
乗車定員人		—	—	型式		TD322-54	—		
最大積載量 kg		31250	—	形状		セミトレーラ	—		
車両総重量 kg		43600	≤ 20 t	原動機の型式		—	—		
長さ m		11990	≤ 12	総排気量 l		—	—		
幅 m		2995	≤ 2.5	燃料の種類		第5輪から	—		
高さ m		1680	≤ 3.8	軸距 m		9350+1200 =10550	—		
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	6000	—	最小回転半径 m		※12.0	≤ 12		
	幅 m	2995	—	オーバハング		0990	≤ 1000		
	高さ m	—	—	ボデー後端まで		—	—		
空車時	前	4050	—	荷台オフセット m		4400	—		
荷重分布	kg	4150	—	タイヤ	前	—	—		
	kg	4150	—	サイズ	後	8.25-20-14PR	—		
積車時	前	17870	≤ 10 t	積車時	前	—	—		
荷重分布	kg	12865	≤ 10 t	タイヤ	後	—	—		
	kg	12865	≤ 10 t	荷重割合 %	後	75.7	≤ 100		
積載時	前輪	—	≥ 18	最大安定	左	※	—		
荷重割合 %	後輪	—	≥ 20	傾斜角度	右	55	一般 ≥ 35 (30)		
軸距 m		2470	—			55	—		
		2470	—			55	—		
能力強度等検討	制動能力	踏力 kg 35 km/h 9.2 m 空気圧 7 kg/cm ²			車わく強度	9.2/9 = 5000 / 3200 / 87.25 = 1.22 > 1.6			
	推進輪	回転数	Nc/N = / =	車軸強度	= 7000 / 971.25 = 28				
		強度	σb/σ = / =	操縦装置	= / =				
				懸架装置	= 7000 / 1504.25 = 1.8				
				制動装置	= 4100 / 836 = 4.9				
				連結装置	東急 TL2555 型トレーラと同一				

注1. 主要諸元比較表右側()内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力強度等検討欄に必要としないものは、省略したものは×を記入すること。

※印は W-EXZ72J 型トラクターと連結時の計算値を示す

目的	当該車両は車機 <small>車機</small> の安全輸送を計る為新たに製作したものである
車体	
軸距	重量配分の適正化を計るために第5輪から 9350 + 1200 = 10550 mm とした
輪距	2470 mm とした。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	主レール後部下面にトナオンブラケットを取付けそれにトナオン軸を渡しその軸を中心にして上下に揺動するウォキングビームを取付け、その両端に取付けられた車軸にナンバーラバリングをはめ合せて車軸のホイールを支える。
操縦装置	
制動装置	(主ブレーキ) 気圧・内部拡張式ブレーキシューアンカーピン形式(駐車ブレーキ) フレームの側レールに取付けられた、ノブを押し、スプリングブレーキ増強する。牽引車と分離した時、制動のかゝる非常中継弁を取付けている。
懸架装置	ウォキングビーム方式 トナオン軸を中心にして前後に揺動し、ウォキングビームのスピンドルを中心にして左右に揺動する構造である。
連結装置	東急 TL2555 型セミトレーラ (SS 自動車 743 号新製自動車 第10999号) と同一のものを使用している。 JIS-B-6602 に準じて製作してある
車わく	全体の構造は梯子型で、主レールとフットリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部の下面にキングピン、後部に車軸取付の装置を付けている。
その他	

